

第1回 基本方針策定タスク 議事録

1. 日 時 平成13年4月26日(木) 17:30～19:00

2. 場 所 日本電気協会 B会議室

3. 出席者 (敬称略,五十音順)

出席委員:近藤委員長(東京大学),浅井(日本電気協会),五十嵐(東京電力),遠藤(日本原電),樋口(日本原電),本陣(東京電力),矢作(東京電力),山川(日本原電),渡辺(日本ニュークリアーフューエル)(9名)

欠席委員:石本(東京電力),友野(東京電力),班目(東京大学)(3名)

事務局 :猪木・岩井(日本電気協会)

4. 配付資料

No.1-1 第1回原子力規格委員会議事録(案)

No.1-2 原子力規格委員会 分科会の設置他に関する書面投票結果について

No.1-3 基本方針策定タスクメンバー(案)

<第1回原子力規格委員会配布資料>

No.1-1 原子力規格委員会発足の経緯について

No.1-2 原子力規格委員会規約

No.1-3 原子力規格委員会 委員名簿(案)

No.1-4 原子力規格委員会 分科会及びタスクグループ規約(案)

No.1-5 原子力規格委員会 タスクグループの設置について

No.1-6-1 原子力規格委員会 分科会の設置について

No.1-6-2 原子力規格委員会 分科会委員名簿(案)

No.1-7 原子力規格委員会のインターネットページの基本構成について

5. 議事

(1) タスクグループ設置の主旨説明

事務局から,資料No.1-1及び第1回原子力規格委員会配布資料No.1-5に基づき,基本方針策定タスクの設置主旨について説明があった。

引き続き,近藤委員長が,原子力規格委員会 タスクグループ規約第5条第1項により資料No.1-3の基本方針策定タスク委員名簿案通りタスク委員の任命を行った。

(2) タスクグループ主査の任命

主査の任命は別途行うこととし,本日は近藤委員長が主査を代行することとした。

(3) 今後の進め方について

「委員会活動の基本方針」策定の進め方について、記載内容、作業分担、スケジュール等の議論があった。

その結果、機械学会及び原子力学会の民間規格作成組織の活動基本方針を踏まえ、樋口委員、本陣委員及び渡辺委員が「委員会活動の基本方針」策定の基本的考え方を作成し、次回タスクで検討を行いタスク案としてまとめ、第2回原子力規格委員会で審議することになった。委員会の了承を得た上で、各分科会に「委員会活動の基本方針」策定の基本的考え方を説明し、各分科会の意見を踏まえて「委員会活動の基本方針」を策定することになった。

また「委員会活動の基本方針」策定の進め方の議論の中で、委員会規約第2条第1項で規定する「各規格は少なくとも5年毎に全面的な見直しを行うこと。」に対応する既存J E A C / Gのメンテナンス方針について議論を行った。

その結果既存J E A C / Gのメンテナンスについては、「規約の精神から『規格制改定後、少なくとも5年後に全面的な見直しを終了すること。』を原則とする。」こととし、これを踏まえて「委員会活動の基本方針」策定の基本的考え方を作成することになった。

その他の決定事項は次のとおり。

- ・原子力規格委員会が扱う規格のスコープについては、継続課題として検討していく。
- ・見直しの結果、規格内容が従来通りで良い場合の公衆審査の必要性については、ANSIの方法を調査することとした。

(4) その他

- ・次回は5月24日17時30分から開催し、「委員会活動の基本方針」策定の基本的考え方の検討を行う予定。

以 上